

“魅力ある介護の職場づくり”取組事例



お里の家きらめき 本城

代表者：管理者 園川 輝美  
 所在地：北九州市八幡西区本城三丁目8番8号  
 介護保険サービス種別：認知症対応型通所介護  
 職員数：15名



1日のはじまりのコーチング型朝礼。スタッフ間の距離がぐっと縮まります。

受賞した「魅力ある介護の職場づくり」の取組み

『コーチング型朝礼による  
 多種多様なスタッフの雇用』

取組内容

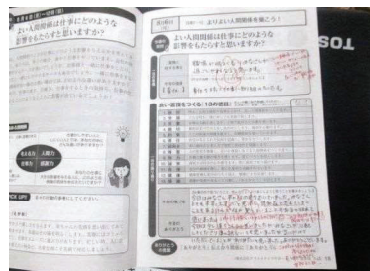
「13の徳目」という冊子を使ったコーチング型朝礼を導入しています。それに加えて、冊子に気づいたことや感じたことを記入してもらい、それぞれの思いを共有しました。話す・聞くに加え、書くことで自分の気持ちを整理・吐き出す場となり、それに対するコメントを見ることで自己肯定感・感謝する心が向上し、そんな職員の変化を感じることで受け入れる側の意識も変化させていきました。



取組成果

3時間勤務もままならず、休みがちだった職員が、フル出勤・ほぼ欠勤なしで勤務できるようになったり、不安神経障害によって送迎業務が困難だった職員が、自己受容できるようになったことで、すべての送迎ルートを担当できるようになりました。

自己肯定感の低い職員を受け入れ、コーチング型朝礼・コーチングによる面談を実施することで、職員は自己開示、自分の居場所を作ることができるようになりました。さらに、お互いの気持ちを知る場ができたことで、価値観の違いを知り、認め合える働きやすい職場となり、離職率が低下しています。



赤ペンでのコメント書きで上司と部下のコミュニケーションが深く図れます。

職員の声

対人恐怖症と不安障害がある中で入社し、自分に自信が持てず、「何をしてもダメな人間だ」と思っていました。コーチング型朝礼で自分の思いを発表したり、共感しあえたりすることで、自分に自信が持てるようになりました。今では楽しく笑顔で仕事ができています。



年1回の周年祭は、ご家族も一緒に大盛り上がり！



ありがとうが飛びかう笑顔いっぱいのスタッフ大集合!!

わたしたちの職場の魅力・職場自慢

異なる年齢、病気や障害、様々な家庭の事情などもみんなで支え合って、一人一人の個性を大切にできる職場です。子連れ出勤も可能で、子育て中の職員は非常に助かっています。子供たちもお年寄りと一緒に過ごすことで、高齢者を敬う気持ちが生まれています。

また、ご利用者様はもちろん、ご家族との絆も強く、ご家族がボランティアに来てくれることもあり、相互作用の生まれる関係であることも自慢です。

どんなことでも目標に向かって職種関係なく職員が一致団結し、達成を喜び合えることも、やりがいを感じることができていることも職場の魅力の一つです。